

# メガボンドによるALCパネル板への 吹付塗装下地の施工要領

日 藻 工 材 株 式 会 社

〒174-0043 東京板橋区坂下2-13-18

TEL03(5392)1007

# メガボンド施工要領

## 1. 適用範囲

この施工要領はALCパネル板に対しての吹付塗装の下地を作る際の施工方法に適用します。

## 2. 材料の保管

材料の保存期間 : 密封状態で製品受取後2ヶ月以内とし、開封後は直ちに使用して下さい。

材料の保管場所 : 屋内に保管して下さい。但し、コンクリート面に直に置く事は避けて下さい。  
又、水濡れは厳禁です。

## 3. 作業条件

- ① 作業時の気温は5℃以上40℃以下として下さい。
- ② 施工時に直接雨が当たらないように、シートを張る等の必要な養生をして下さい。
- ③ 塗付け後は強風や直射日光により早期に乾燥する恐れのある場合は、シート掛け等による適切な乾燥防止策を講じて下さい。
- ④ 冬期は塗付け後、早期に降雨、降雪に遭うと、白華の発生や夜間の低温低下により、凍害を受ける恐れがありますので、充分な養生と作業を早めに切り上げる等の対策を講じて下さい。
- ⑤ 使用する水はすべて水道水として下さい。

## 4. 作業手順

### (1) 下地の点検

#### a. 捨てシーリングの確認

ALCパネル間の捨てシーリングについて工事監督立会いのもとに確認して下さい。

#### b. 凸部の処理

ディスクサンダーで凸面を削り平滑にして下さい。

#### c. 段差及び欠け面の補修

水湿しを行い、メガボンド20kgに珪砂6号10kgを加えたもので補修処理をして下さい。

### (2) エキスパンションの設定

#### a. 上下パネルの横目地

#### b. 出隅部入り隅部

#### c. 階高が5階以内の壁面は、3m以内ごと。それ以上の階高は1.8m以内ごと。

#### d. 1800mm以上の開口部がある場合は、その両端。

#### e. 異種構造体の継ぎ目

#### f. その他、動きが予想される部分

(3) 下地の清掃

ALC表面のゴミ・ホコリ・切削時の粉塵等を、ブロアーやブラシを使用し、触った時に手についてこない程度まで取り除いて下さい。

(4) ALCパネルの目地処理

ALCの接合部分(エキスパンション以外の目的)に、ポリウレタンか変性シリコンによるコーキング処理をし、乾燥後メガボンド20kg、珪砂6号10kgの調合モルタルで充填し、平滑に塗付けて下さい。(養生期間3日以上)

(5) 水湿し

全体に均一なベージュ色になるまで、噴霧器等により十分に水湿しをして下さい。

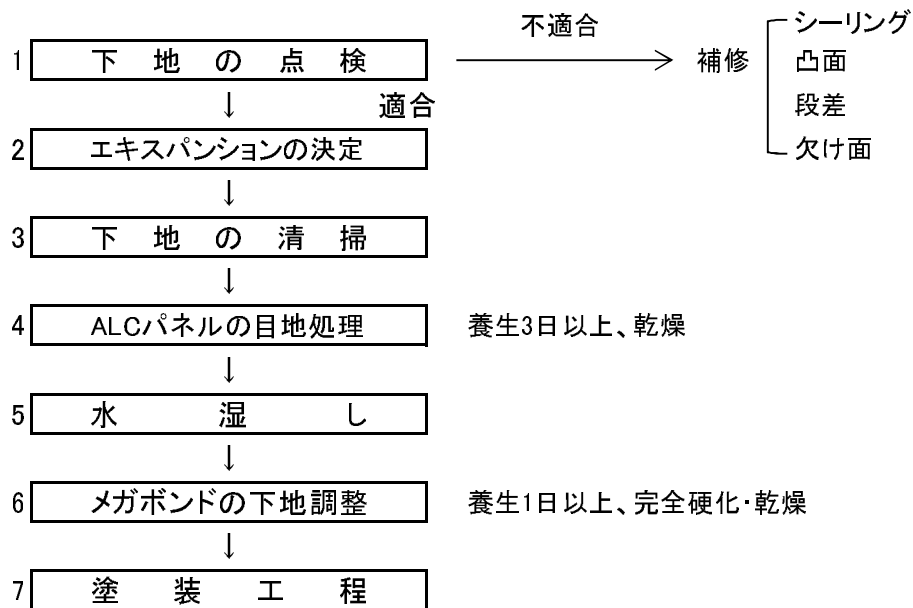
(6) メガボンドの下地調整

水湿しをした後、1時間以内にメガボンドモルタル(メガボンド20kg・水7ℓ)でALCの目をつぶすように1～1.5mm厚にコスリ塗りをして下さい。

※最初少なめの水で硬練りし、徐々に残り水で軟らかさを調整するとママコが出来にくくなります。

(7) 塗装工程へ

工程図



尚、以上の要領については作業条件等により、協議の上変更する場合があります。